US-REIT DAILY

直近の米国REITの動き

2023年5月8日

作成日：2023年5月9日

米国のREIT市場概況

米国REIT市場は下落

8日の米国REIT市場は下落しました。スマートフォン大手の米アップル社が大型起債を実施するとの発表などが米国債を売る動きにつながり、長期金利の指標となる米10年債利回りが上昇。相対的な魅力が低下したとの見方から米国REITは下落しました。セクター別ではホテル・レジャーREITをはじめとしてすべてのセクターが上昇しました。

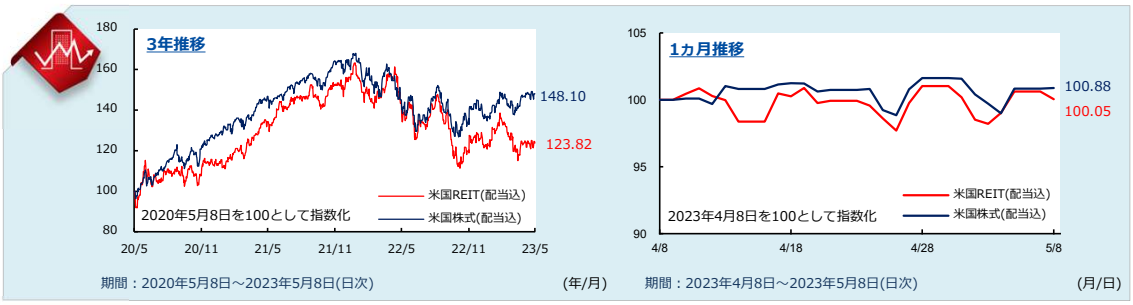
米ドル（対円）は上昇

米ドルは対円で上昇しました。4月の日銀金融決定会合から進んできた米ドル買い・円売りの流れは本日も継続。ただ、米国の債務上限問題への警戒感の高まりや注目の4月米消費者物価指数（CPI）の発表を10日に控えていることもあり積極的な買いは手控えられ、上値は限定的となりました。

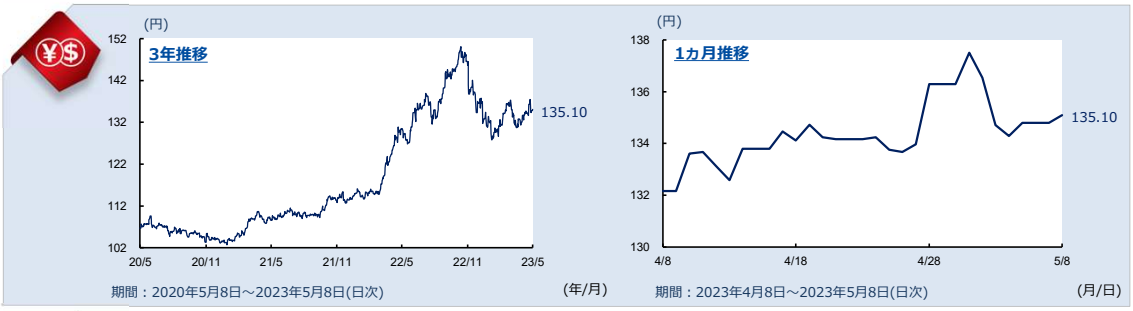
米国のREIT指数、株式指数、為替レートの騰落率

指数名称	基準日	騰落率				
	2023/5/8	前営業日	1週間	1ヵ月	6ヵ月	1年
米国REIT						
FTSE NAREIT All Equity REITs インデックス(配当込)	21,712.35	▲0.56%	▲0.14%	0.05%	3.03%	▲13.64%
米国株式						
S&P500(配当込)	8,863.01	0.05%	▲0.69%	0.88%	9.03%	2.10%
為替レート						
円/米ドル（単位：円） (騰落率プラスは円安、マイナスは円高)	135.10	0.22%	▲1.75%	2.22%	▲7.26%	3.48%

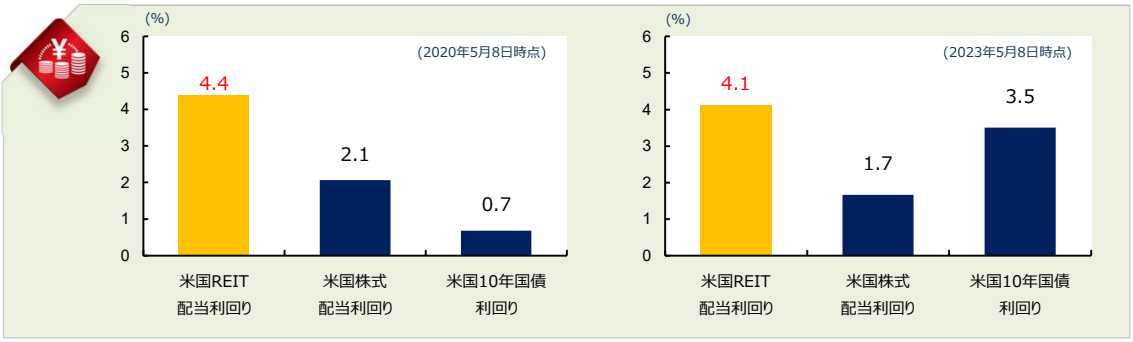
米国のREIT配当込指数の推移



円/米ドルの推移



米国REIT指数の配当利回りの状況



出所：ブルームバーグ、NAREIT（全米不動産投資信託協会）のデータを基にアセットマネジメントOne作成

※該当日が休業日に当たる場合は、前営業日の終値を使用しています。
※FTSE NAREIT All Equity REITs指数の全ての権利はFTSE International Limited（以下「FTSE」）に帰属します。「FTSE®」はLondon Stock Exchange Groupの会社が所有する商標であり、ライセンス契約に基づき、FTSEが使用します。

※上記の表・グラフは過去の実績であり、将来の市場動向を示唆、保証するものではありません。
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

Asset Management One　アセットマネジメントOne

商 号 等 ： アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● **投資信託に係るリスクについて**

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● **投資信託に係る費用について**

［ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。］

■お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料　：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※ 上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

●当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

●投資信託は、

1．預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。

2．購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

3．投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。